

第35回みのく旧車ミーティングのご案内

日時 7月29日(土)～30日(日)

場所 岩手県二戸市 天台の湯 (岩手県二戸市浄法寺町野黒沢133-1)

送金先 ゆうちょ銀行 18340-3208721 愛輪塾 (アイリンジユク)
ゆうちょ以外から送金 ゆうちょ銀行 八三八支店店 普通 0320872 愛輪塾

昨年は3年ぶりのミーティングでしたが多くの方から参加いただき感謝申し上げます。第35回ミーティングが上記の日程で開催されます。当日は会場を借り切っておりますので、申し込んだ方以外の入場には制限を設ける事があります。

モーターサイクルの歴史をテーマとしておりますので、旧車はもちろんのこと新型車での参加も大歓迎です。

当日の飛び入り参加は、ミーティング進行の妨げとなりますのでお断りします。「事前の申し込み」と「経費の公平負担」をお願いいたします。

申し込みの締切は6月30日(金)消印有効です。申込用紙に必要事項を記入し、参加費用を郵貯か郵便振替で送金してください。現金書留等は送金額の証明となりませんので受け付けません。

一泊での参加は、会場内に隣接する「天台の湯」への宿泊かキャンプとなります。宿泊の定員は50名ほどですので定員以降の申し込みはキャンプか日帰りとなります。この場合は事前にご連絡するとともに差額をお返しいたします。

なるべく多くの方を収容したいので、「同性の相部屋」にご協力ください。

部屋割りは申し込み順に受付させていただきます。どうしても同じ部屋になりたい場合は、代表者が取りまとめて一緒に送って下さい。

申し込みは、申込用紙と参加費を事務局で受領したことによって終了します。例年申込用紙を送らずに参加費だけを振り込む方がおりますのでご注意ください。また、申し込み締め切り後のキャンセルには原則として応じられません。

申し込みを受領した方に対しては7月10日頃に関係書類を発送します。開催日の4日程前になっても届かない場合はご連絡ください。

申込受けの事務処理は、バイクのことを知らない第三者が行うこともありますので各項目を正確に記入してくださいようご協力をお願いします。

参加費には年会費が含まれます。ミーティングに参加

できない方は、年会費1000円の送金をお願いします。

車両分類

カテゴリーS カワサキZ特集
カテゴリーA 1959年までのMC
カテゴリーB 1960年～1974年のMC
カテゴリーC 1975年～1984年のMC
カテゴリーD サイドカー(年式問わず)
カテゴリーE 1985年以降のMC
カテゴリーF 四輪など

申し込みの締め切りは6月30日消印有効です。参加取り消しの場合でも、参加費の返金は原則としてしません。ミーティングは雨天でも決行です。

参加費は以下のとおりです。いずれも食事や布団の必要のない子供は無料です。

----- 参加費 一覧 -----

	本人	家族
天台の湯	15,000円	13,000円
キャンプ	10,000円	8,000円
日帰り	4,500円	1,500円

天台の湯

宿泊費・夕食・朝食・昼食・記念品・交通傷害保

キャンプ

夕食・朝食・昼食・参加記念品・交通傷害保

日帰り

昼食・参加記念品・損害保険

会場内では、ソフトドリンク、缶ビールなどの販売があります。

〒028-6854

岩手県二戸市浄法寺町下前田15-1

愛輪塾事務局

TEL 090-4636-7521 xlh883@sage.ocn.ne.jp



令和4年4月11日に会場決定

長年にわたりミーティング会場として使わせていただいた七時雨山荘が、コロナ禍などの事情により受け入れ制限となりました。

前夜祭の会場だった「あざみ亭」が大幅に改修されサウナ風呂として生まれ変わったのです。

いろんな考え方があると思いますが、例年どおりのイベントとしたいとの声が大ききく、やはり前夜祭を望む声が多いのも事実です。

そのような状況で地元の「天台の湯」を下見したところ、駐車場の広さも十分であり、芝生上にもバイクの駐車が可能と言うことです。その上キャンプも可能な場所です。

第34回ミーティングの会場を「天台の湯」で開催をすることを決定しました。

初めての会場なので不安要素もありましたが、地元への貢献と言うことも考えて開催案内を送付し3年ぶりのミーティングが実行に移されました。

案内を送り、申し込みがあるたびに夏のミーティングに向けたアイデアがいろいろと出てきて楽しかったです。



会場も皆様に好評でした。満天の星空、朝焼けの中の雲海、広々とした入浴施設。何よりもバイク談義が楽しかったとの感想が寄せられています。

天気も好天に恵まれ、朝には稲庭岳の神様が参加者を歓迎するように素晴らしい雲海を作ってくれたようです。

なんといっても入浴が無料なのが好評でした。中には三度ほど入浴した強者もいたようです。

前夜祭の最後に提供された玲蕎麦もとても美味でした。

第34回ミーティング

3年ぶりのミーティングが7月31日～31日に開催され、3年ぶりに仲間が集まりました。

どんどん集まる参加者を見たときには、本当に感動ものでした。一泊参加55名、キャンプ参加者35名、日帰り参加者50名ほどが稲庭高原に集まってくれたのです。





第2回大間崎～愛輪塾間ラリー

第2回大間崎～愛輪塾間ラリーは9月18日に開催され、事故もなく無事に終わりました。

完走者は7名。海外（北海道）からの参加者のありました。設定タイムに一番近かった小笠原さんの優勝となりました。

これを来年以降も続けたいと思います。夜は当然のごとくライダーハウス愛輪宿での懇親会でした。

企画から運営まで北上市の佐藤さんにお世話になりました。ありがとうございました。



最後には参加者全員での集合写真撮影。そして来年の再会を約束して解散となりました。



ぼっちキャンプの取材を受ける

某 youtuber が「みちのく記念館」にやってきました。BS-TBS で放映されるのでご覧になった方も多いかもかもしれません。

地元の方々に記念館を知ってもらう絶好の機会となりました。

もしかすると、今年の秋に再びやってくるかもかもしれません。



腰山峰子が語る 堀ひろ子の思い出

自分の拙さも顧みず、堀ひろ子さんの盟友である腰山（旧姓今里）峰子さんをお招きして堀ひろ子さん思い出を語ってもらう事を企画しました。

2022年10月15日（土）に、なんと、1981年夏の鈴鹿4時間耐久レースに出場した車両もやってくることになったのです。

そして、41年ぶりにGSX400E改のマシンが二戸市浄法寺町の稲庭高原を走りました。



夕方からのフォーラムには約50名が参加し、腰山さんの貴重なお話を聴くことができました。



10月16日（日）は稲庭豪巖を散策し、その後「みちのく記念館」へ。1981年夏に実際に走ったマシンのタイヤが寄贈されました。その場で「堀ひろ子資料室」を整備することを決めてしまいました。



このタイヤは「みちのく記念館」の堀ひろ子資料室に展示しています。皆様の来館をお待ちしております。

紙面の関係で、昨年度の報告は以上で終わりですが、今年度も「愛輪塾」をよろしお願いいたします。



<https://airinjuku.web.fc2.com/>
<https://ameblo.jp/airinjuku2021/>
<https://airinjuku.blog.fc2.com/>

〒028-6854
岩手県二戸市浄法寺町下前田15-1
愛輪塾事務局
TEL 090-4636-7521 xlh883@sage.ocn.ne.jp

10月もフォーラムでビックゲストを招く予定です